

SDGs宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 2 月 1 日

| 事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿 | | | |
|---|--|--|--|
| 豊かな社会づくりに貢献する製品を提供し、機動力を発揮してお客様の要望に答える会社を目指していく | | | |
| 事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動 | | | |
| 環境に配慮した製品・サービスを提供し、気候変動への対応に取り組んでいく | | | |
| 目標に関連する取組内容 | | | |
| ゴール | 2022年12月31日までの取組目標 | 左記取組目標の達成状況 | 2023年12月31日までの取組目標 |
|  | 人材育成、研修を強化し工場での労働環境向上に努める | 経理部門の対外研修受講し、業務の幅が広がった | 協会主催の「財務管理講座」に社員一名以上の出席 |
|  | 多様な人材を積極登用し、全ての従業員がやりがいをもって働くことのできる職場環境づくりを目指す | 他業種からの転職者や海外の技能実習生の受入れ、また特定技能外国人の受入準備もできた | 経理部門の改革（①アログからペーパーレス、DXへ②原価計算・価格交渉）による支払手数料等販管費の減少や適正価格設定で安定した経済成長を進める |
|  | 低炭素技術を通じて、気候変動への対応に取り組む | ボイラ装置2基を低燃費型に変更、工場で使用する灯油量を大幅（約850L/月）削減、排出ガスの抑制に大きく貢献する | 塗装ロボット2基導入、噴出塗料量（塗料使用量）の削減を図る |
|  | リサイクル商品の販売を通じて廃棄物の削減及び再生利用の促進 | 使用済シナーをお客様より回収、リサイクルして再販売することにより利益計上にも直結している | 昨年同様の目標とする |
|  | 協力事業者等と協業し、SDGsの進展を実現する | 下請業者と協業し、SDGsについて一定の進展を実現したため一旦目標達成したものとする | |

（記載上の注意）

- 取組目標は**3つ以上のゴールについて目標を設定し、記載**してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

| | | | |
|---|--------------------|-------------------------------|-------|
| 1 | 事業所・団体等又は関連事業者等の名称 | 小澤塗料工業 株式会社 | |
| | | 本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数 | 2 事業所 |
| 2 | 業 種 | 3. 製造業 | |
| 3 | 従業員（構成員）数 | 74 人 | |
| 4 | 代表者 職・氏名 | 職 名 | 代表取締役 |
| | | 氏 名 | 小澤 章秀 |
| 5 | 所 在 地 | 〒 422-8055 | |
| | | 静岡県駿河区寿町6-18 | |
| 6 | ホームページURL | https://www.ozawa-toryo.co.jp | |